

一橋大学政策フォーラム

非常時における行政対応 法学と経済学の共同の取り組みを通じて

出席予定者

一橋大学経済学研究科	教授	齊藤 誠
一橋大学法学研究科	教授	野田 博
一橋大学経済学研究科	教授	佐藤主光
一橋大学法学研究科	准教授	薄井一成
日本大学経済学部	教授	中川雅之
石巻市役所 法制企画官／弁護士		野村 裕
岡本正総合法律事務所	弁護士	岡本 正

本シンポジウムは、一橋大学の法学部と経済学部の共同研究プロジェクトとして、過去2年間、「非常時における適切な対応を可能とする社会システムの在り方」を研究してきた成果を報告します。特に、非常時における行政の対応や住民との関係について、個人情報共有、震災時の規制緩和、被災直後の所有権制限、集団移転政策、自治体間の協力のトピックスについて議論を深めます。

自然災害に対する危機管理というと、耐震性強化や防潮堤建設などのハードの側面が強調されがちですが、本シンポジウムでは、法学と経済学の知見を存分に活かして、ソフトの側面から危機管理を参加者の方々と一緒に考えていきたいと思っています。

2015年 9月4日(金)

開 場：17:30～

開 演：18:00～20:00

開催場所：ホテルメトロポリタン仙台

参加のお申し込みは kmkj-sec@econ.hit-u.ac.jp まで

お問合せ：一橋大学大学院 経済学研究科

課題設定による先導的人文・社会科学研究推進事業プロジェクト室 TEL：042-580-8289

2015年度第1回一橋大学政策フォーラム

「非常時における行政対応：
法学と経済学の共同の取り組みを通じて」



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY

主 催：一橋大学

日 時：2015年9月4日（金）18：00～20：00（17：30受付開始）

会 場：ホテルメトロポリタン仙台（宮城県仙台市青葉区中央1-1-1）

【プログラム】

一橋大学の法学部と経済学部の共同研究プロジェクトとして、過去2年間、「非常時における適切な対応を可能とする社会システムの在り方」を研究してきた成果を報告する。特に、非常時における行政の対応や住民との関係について、個人情報共有、震災時の規制緩和、被災直後の所有権制限、集団移転政策、自治体間の協力のトピックスについて議論を深める。自然災害に対する危機管理というと、耐震性強化や防潮堤建設などのハードの側面が強調されがちだが、本フォーラムでは、法学と経済学の知見を存分に活かし、ソフトの側面から危機管理を参加者の方々と一緒に考えていく。

18:00 - 開会のご挨拶 野田 博(一橋大学大学院法学研究科教授)

18:05 - 実務家から見た大震災時における行政対応の課題

岡本 正 (岡本正総合法律事務所弁護士) 「災害対応と個人情報の利活用」

野村 裕 (石巻市役所 法制企画官/弁護士) 「石巻市における復興事業に携わって」

18:30 - 研究者から見た大震災時における行政対応の課題

薄井 一成 (一橋大学大学院法学研究科准教授) 「震災緩和と防災法制」

中川 雅之 (日本大学経済学部教授) 「縮退都市の復興における建築制限」

佐藤 主光 (一橋大学大学院経済学研究科教授) 「災害時における自治体間協力」

19:10 - ご質問の受付

19:15 - 講演者間と参加者との討論

コーディネーター：齊藤 誠(一橋大学大学院経済学研究科教授)

パネリスト：上記講演者5名
